

普通徴収切替理由書（兼仕切書）

市町村名	武雄市	指定番号	
事業者名			

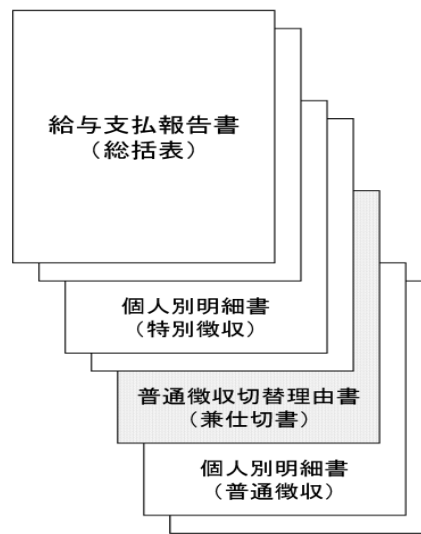
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (例：乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (例：年間の給与支給額が93万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）	人
合計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の適用欄に該当する符号（普A、普Bなど）を記入してください。ただし、乙欄該当者と退職者（予定を含む）は、所定の欄にその旨の記入があれば省略可です。なお、**記入がない場合は、特別徴収での取扱い**となりますので、ご了承ください。
- 総括表の「普通徴収対象者(退職者)・普通徴収対象者(退職者を除く)」の合計人数と切替理由書の合計人数が一致すること及び個人別明細書の適用欄に符号の記号があることを必ずご確認ください。
- 本書と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

【普通徴収切替理由書（兼仕切書）の提出要領】 作成例

- 1 この普通徴収切替理由書（兼仕切書）は、当面、普通徴収を認める基準（普A～普F）を示すものです。
- 2 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に、人数を記入し、給与支払報告書と併せて提出してください。（特別徴収のみの場合は、普通徴収切替理由書（兼仕切書）の提出は不要です。）
- 3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切紙として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人明細書と合冊して提出してください。
- 4 普Bは、2か所以上から給与の支払いを受けているため、年末調整の対象とならなかった方で普通徴収を希望する方が対象となります。
- 5 eTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号（普B、普Cなど）を記入してください。
※普通徴収切替理由書（兼仕切書）の添付は不要です。

≪ 提出時のつづり方 ≫



≪ 個人別明細書記載例 ≫

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与				
経路対象 配偶者 老人 生計	配偶者特別 控除の額	控除対象児童養育費の取 引(遺族を除く)	基礎控除 の額	障害者控除 (本人を除く) の額
社会保険料等			前年 の額	前年 の額
摘要	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> 普F </div>			
国民健康保険料の金額	国民健康保険料の金額	介護医療費 保険料の金額	新個人年金 保険料の金額	旧個人年金 保険料の金額

該当する符号を必ず記入してください。

≪ お問い合わせ先 ≫ 武雄市役所 税務課 電話：0954-23-9220